

国語「平成28年度の重点」授業構想シート

国 語	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;"> 本県の課題 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆文章の内容や表現の特徴を捉え、目的や意図に応じ、条件に即して説明することに課題がある。 ◆目的に応じて、複数の資料を結びつけながら読んだり、必要な情報を取り出して活用したりすることに課題がある。 		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;"> 目指す子供の姿 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○読み取ったことやそれに基づいて考えたことを、目的や条件に応じて話したり書いたりして伝え合うことができる。 ○進んで本や資料を読み、課題解決のために必要な情報を選び、効果的に活用することができる。
	<p>①「付きたい力」の育成に最適で、児童生徒の主体的な思考・判断が活かされる課題解決の過程となるような言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇目的や必要性を意識して取り組めるよう、課題や学習指導過程を工夫するとともに、身に付けた国語の資質・能力を児童生徒が自覚できるようにする。 ◇根拠を明確にし、自分の考えを話したり書いたりする交流活動を充実させる。 <p>②目的に応じ、様々な文章や資料を読む活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇複数の文章や資料を読むよさや楽しさを実感できる活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れる。 ◇朝の読書活動や、図書館を利用した望ましい読書習慣につながる学習活動を充実させる。 				

月 日()	学校	年 組	授業者	
単元名(題材)				

1 「付きたい力」の育成に最適で、児童生徒の主体的な思考・判断が活かされる課題解決の過程となるような言語活動の充実 [(例)教材名「お手紙」]

付きたい力(学習指導要領の指導事項)

〔例：シリーズ作品に共通する登場人物の行動や会話に着目し、想像を広げながら読む。(Cウ,カ)〕

〔

付きたい力の育成に最適な言語活動〔例：大好きな場面を紹介カードに書いて紹介する。〕

〔

相手()

課題や学習指導過程の工夫〔例：(課題)大すきなかえるくんとがまくんのお話を紹介しよう。(学習指導過程)習得(教科書教材)と活用(自分が選んだ本)の学習活動を密接に結び付ける。〕

〔

身に付けた国語の資質・能力を子供自身が自覚できる場面・方法〔例：紹介カードを作成するときに使った読み方やまとめ方のコツを発表し合う。身に付けた力を振り返り学習記録に書く。等〕

〔

2 目的に応じ、様々な文章や資料を読む活動の充実

本単元で扱う図書や資料等と効果的な読み方の工夫〔例：『ふたりはともだち』シリーズ,全文まるごと読み〕

〔

読書活動につながる工夫〔例：紹介カードを図書館に掲示する。シリーズになっている作品を紹介する。〕

〔

国語「平成28年度の重点」授業改善シート

国 語	本県の課題	◆文章の内容や表現の特徴を捉え、目的や意図に応じ、条件に即して説明することに課題がある。 ◆目的に応じて、複数の資料を結びつけながら読んだり、必要な情報を取り出して活用したりすることに課題がある。	➡	目指す子供の姿	○読み取ったことやそれに基づいて考えたことを、目的や条件に応じて話したり書いたりして伝え合うことができる。 ○進んで本や資料を読み、課題解決のために必要な情報を選び、効果的に活用することができる。
	①「付きたい力」の育成に最適で、児童生徒の主体的な思考・判断が生かされる課題解決の過程となるような言語活動の充実 ◇目的や必要性を意識して取り組めるよう、課題や学習指導過程を工夫するとともに、身に付けた国語の資質・能力を児童生徒が自覚できるようにする。 ◇根拠を明確にし、自分の考えを話したり書いたりする交流活動を充実させる。 ②目的に応じ、様々な文章や資料を読む活動の充実 ◇複数の文章や資料を読むよさや楽しさを実感できる活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れる。 ◇朝の読書活動や、図書館を利用した望ましい読書習慣につながる学習活動を充実させる。				

月 日()	学校	年 組	授業者	
单元名			記入者	

1 「付きたい力」の育成に最適で、児童生徒の主体的な思考・判断が生かされる課題解決の過程となるような言語活動の充実	
「付きたい力」の育成に最適な言語活動を位置付けて、単元を構想している。	4 - 3 - 2 - 1
児童生徒の主体的な思考・判断が生かされる課題解決の過程となるよう、課題や学習指導過程を工夫している。	4 - 3 - 2 - 1
授業の課題を児童生徒に意識させ、見通しをもって学習に向かわせている。	4 - 3 - 2 - 1
目的意識・相手意識をもたせて、活動（話す・聞く・書く・読む）に取り組ませている。	4 - 3 - 2 - 1
自分の考えを話したり、書いたりする交流活動の充実を図っている。	4 - 3 - 2 - 1
身に付けた国語の資質・能力を児童生徒が自覚できるよう、振り返る場を設定するなど、評価の工夫改善を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
2 目的に応じ、様々な文章や資料を読む活動の充実	
複数の文章や資料を読むよさや楽しさを実感できる活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れている。	4 - 3 - 2 - 1
読書習慣の形成につながる単元計画や言語環境の整備を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
〔メモ〕	